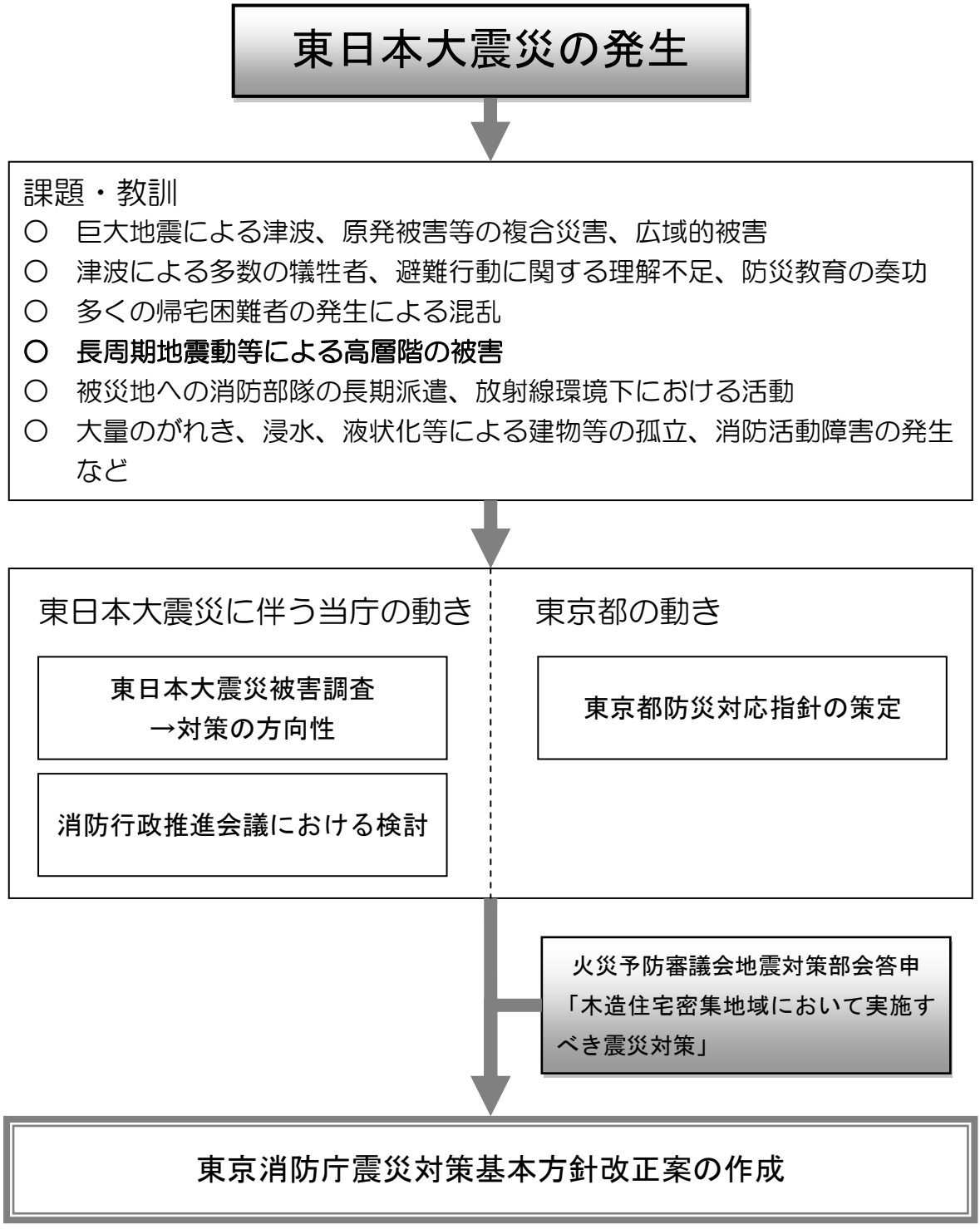
資 料 編

1　震災対策基本方針の改定

東日本大震災に伴う被災地及び東京都内における調査から得られた教訓や課題を整理し、東京消防庁震災対策基本方針に反映させたものである。長周期地震動等による高層階の室内安全対策については、「自らの生命は自らが守る」ための取組の推進（自助）における「人命安全対策の推進」と位置づけ、施策を推進することとした。



<table>
<tr><td colspan="3">東京消防庁震災対策基本方針</td></tr>
<tr><td colspan="3">首都東京の防災を担う機関として、大地震による複合災害から都民の生命及び財産を守るため、都民一人一人の自助対策の推進及び地域特性に応じた共助体制の強化を図るとともに、公助として機動力のある総合的な消防活動体制を整備し、東京都各局、区市町村及び関係機関と連携した多面的な施策の展開により高度防災都市の実現を目指す。
このため、これら「自助」「共助」「公助」の理念を踏まえた基本的対策に基づき、震災対策を推進する。</td></tr>
<tr><td>理念</td><td colspan="2">基本的対策</td></tr>
<tr><td rowspan="3">（自助）
自らの生命は自らが守るための取組の推進</td><td>人命安全対策の推進</td><td>同時多発する人的被害を防止及び軽減するため、長周期地震動等に対する家具類の転倒・落下・移動の防止、身体の安全確保、適切な避難行動、応急救護等に関する知識技術の普及を図るとともに、事業所の帰宅困難者対策を推進する。</td></tr>
<tr><td>出火防止対策の推進</td><td>同時多発する火災を防止するため、電力・ガスの供給再開時を含め、出火要因となる火気使用設備・器具、電気器具、化学薬品及び危険物施設の安全対策を推進するとともに、出火防止行動の普及を図る。</td></tr>
<tr><td>初期消火対策の推進</td><td>火災の延焼を防止するため、消火器、住宅用火災警報器等の普及を図り、消防用設備等の適正な維持管理を推進するとともに、初期消火行動力の向上を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">（共助）
自分たちのまちは自分たちで守るための体制の強化</td><td>地域防災体制の強化</td><td>地域特性に応じた防災体制の強化を図るため、消防団及び東京消防庁災害時支援ボランティアと連携して、町会・自治会等の防災指導や防災まちづくり、地域連携体制づくり等を推進するとともに、木造住宅密集地域等において水利を活用した消火活動体制の整備を推進する。</td></tr>
<tr><td>災害時要援護者の支援体制の強化</td><td>人的被害が集中する災害時要援護者の被害を軽減するため、災害時要援護者情報の把握及び共有化、町会・自治会及び社会福祉施設の協力体制づくり等を推進する。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">（公助）
被害を最小限にするための消防体制の充実強化</td><td>複合災害への対応力の強化</td><td>地震、津波等による複合災害、NBC 災害及び孤立地域に対する迅速かつ的確な消防活動を実施するため、地域性・専門性を持った消防救助機動部隊の整備及び空からの部隊投入を考慮した航空消防活動体制の整備を推進する。</td></tr>
<tr><td>総合的な消防活動力の充実強化</td><td>同時多発する火災及び救助救急事象に対応するため、消防隊及び救急隊の活動用装備資器材の拡充並びに消防水利の整備及び確保を推進するとともに、長期活動体制や緊急消防援助隊の受援体制の整備及び消防団の災害対応力の充実強化を推進する。</td></tr>
<tr><td>災害情報の収集伝達体制の確立</td><td>通信の途絶、輻そう等による情報の空白及び混乱を解消し、迅速かつ的確な消防活動を実施するため、地震被害予測システムや画像情報を活用した災害情報の収集体制を充実強化するとともに、多面的な通信ネットワーク及び都民に対する情報伝達体制の整備を推進する。</td></tr>
<tr><td>関係機関との連携強化</td><td>高度防災都市を実現するため、木造住宅密集地域等における水利確保、災害時要援護者情報の共有化、地域に根差した防災教育訓練の推進、医療との連携活動、傷病者搬送体制の強化、迅速な り災証明の発行等、関係機関との連携に基づく多面的な施策を展開する。</td></tr>
<tr><td>拠点機能の確保</td><td>地震、津波等による庁舎の被害を防止及び軽減し、活動拠点としての機能を確保するため、消防庁舎、消防団施設等の耐震化及び機能強化を推進する。</td></tr>
</table>

２　東日本大震災に伴う家具類の転倒・落下・移動に関するアンケート調査票（一般世帯）

（一般世帯向け）

No.

地震における家具類の転倒・落下防止対策に関するアンケート調査

東日本大震災により被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

東京消防庁では、地震時の揺れによる家具類の転倒・落下などによって負傷される方を少なくすることを目的に、「家具の転倒・落下防止対策」を進めています。

このアンケートは、皆様方のご意見をお伺いし、地震時に家具類の転倒・落下によって負傷される方を少なくするための対策に活かしていくことを目的に実施するものです。ご多用の折まことに恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートにより収集した内容は、「家具類の転倒・落下防止対策」を進める上での統計資料としてのみ活用するものであり、本目的以外の使用はいたしません。また、このアンケートにより個人の方を特定することはありません。

消防署ゴム印欄

東京消防庁

ご協力ありがとうございます。アンケートは、該当すると思う番号に○を付けてお答え下さい。

例：「はい」と答える場合

【設問●】　あなたは日本に住んでいますか	
●はい	2　いいえ

ここから始まります。

【設問１】　ご自宅での地震に対する備えとして実施しているものがありますか（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　住まいの耐震補強	4　風呂水のためおき
2　防災訓練・避難訓練への参加	5　避難場所の確認
3　非常用食料・飲料水の備蓄	6　その他（　　）
	⇒【設問２へ】

【設問２】　ご自宅では、東日本大震災の発生以前に、家具類の転倒・落下防止対策（以下「対策」といいます。）を実施していましたか（どちらか一つに○を付けてください）

1　実施していた　→【設問３】へ	2　実施していなかった　⇒【設問６】へ

【設問３】　設問２で「実施していた」と回答された方にお伺いします。対策を実施したきっかけを教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　他人（知人や友人）からすすめられて	4　行政機関のホームページを見て
2　テレビ（報道）や本を見て	5　防災訓練等ですすめられて
3　行政機関の広報紙やパンフレットなどを見て	6　その他（　　）
	⇒【設問４】へ

【設問４】対策を実施していた理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　自分や家族を守るため必要と思ったから	4　簡単にできるから
2　時間をかけずにできるから	5　その他（　　）
3　お金がかからないから	⇒【設問５】へ

【設問５】　対策を実施していた家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　食器棚	4　本棚	7　電子レンジ
2　冷蔵庫	5　テレビ	8　その他（　　）
3　タンス	6　パソコン	⇒【設問７】へ

【設問６】　設問２で「実施していなかった」と回答された方にお伺いします。対策を実施していなかった理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　家具の見た目が悪くなるから	7　お金がかかるから
2　家具に傷をつけるから	8　むずかしそうだから
3　壁に傷を付けるから	9　倒れても危険でないから
4　対策に必要な器具がどこで売られているか分からないから	10　転倒・落下しないと思うから
	11　効果がないと思うから
5　方法がわからないから	12　その他（　　）
6　実施に時間がかかるから	⇒【設問７】へ

【設問７】　東日本大震災で、ご自宅で家具類の転倒・移動・落下がありましたか

※「移動」とは、転倒・落下せずに、概ね 60cm 以上家具類が移動したものとします。（以下同じ）

1　あった　⇒【設問８】へ	2　なかった　⇒【設問 10】へ

【設問８】　東日本大震災で家具類の転倒・移動・落下により、おけがをされた方はいらっしゃいましたか。（どちらか一つに○を付けてください。）

1　いた　⇒【設問９】へ	2　いなかった　⇒【設問９】へ

【設問９】　倒れた家具をお聞かせ下さい。また、家具類の転倒・落下によりおけがをされた方がいた場合は、原因となった家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

種類	転倒・移動・落下した	怪我の原因となった	種類	転倒・移動・落下した	怪我の原因となった
食器棚	1	2	テレビ	1	2
冷蔵庫	1	2	パソコン	1	2
タンス	1	2	電子レンジ	1	2
本棚	1	2	その他（　　）	1	2

⇒【設問 10】へ

【設問 10】　今回の地震後、家具類の転倒・落下防止対策を実施しましたか。または、実施しようと思いますか（「実施していない」とお答えの方は、(1)又は(2)のどちらかにも○をつけて下さい）

1　実施した
→【設問 11】へ

2　実施していない
- (1)　実施しようと思う　⇒【設問 12】へ
- (2)　実施しようと思わない　⇒【設問 13】へ

【設問 11】　今回の地震後、固定等の対策を実施した家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　食器棚
2　冷蔵庫
3　タンス
4　本棚
5　テレビ
6　パソコン
7　電子レンジ
8　その他（　　）

⇒【設問 12】へ

【設問 12】　対策を実施した又は実施しようと思う理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　自分や家族を守るため必要と思ったから
2　時間をかけずにできるから
3　お金がかからないから
4　簡単にできるから
5　その他（　　）

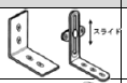
⇒【設問 14】へ

【設問 13】　対策を実施しようと思わない理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　家具の見た目が悪くなるから
2　家具に傷をつけるから
3　壁に傷を付けるから
4　対策に必要な器具がどこで売られているか分からないから
5　方法がわからないから
6　実施に時間がかかるから
7　お金がかかるから
8　むずかしそうだから
9　倒れても危険でないから
10　転倒・落下しないと思うから
11　効果がないと思うから
12　その他（　　）

⇒【設問 14】へ

【設問 14】次の家具類の転倒・落下防止対策に使用する器具を知っていますか。知っているもの全てに○を付けてください。また、ご使用の器具があれば○を付けてください。

種類	知っている	使っている	種類	知っている	使っている
L型金具 	1	2	マット式	1	2
つっぱり棒式	1	2	チェーン固定式	1	2
ベルト式	1	2	上置き家具	1	2

⇒【設問 15】へ

【設問 15】　最後に、あなたのことについて教えてください。

（１）あなたの性別を教えてください。（どちらか一つに○を付けてください）

１　男性	２　女性

（２）あなたの年齢について教えてください。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

１ 18～24 歳	２ 25～２９歳	３ ３０～３９歳	４ ４０～４９歳	５ ５０～５９歳	６ ６０～６９歳	７ ７０歳以上

（３）ご自身を含め、あなたの世帯にいらっしゃる方の年齢層について教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

１　０歳から５歳の方がいる	３　１９歳から６４歳の方がいる
２　６歳から１８歳の方がいる	４　６５歳以上の方がいる

（４）ご自宅の所有形態等について教えてください。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

１　一戸建て（持家） ２　一戸建て（借家） ⇒【設問 16 へ】	３　アパート・マンション（分譲） ４　アパート・マンション（賃貸） ５　社宅 ６　その他（　　） ⇒（５）及び（６）へ

（５）ご自宅の建物は何階建てですか。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

１　１又は２階建て ２　３階から５階建て ３　６階から１０階建て	４　１１階から１４階建て ５　１５階建て以上

（６）ご自宅は何階にありますか（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

１　１又は２階 ２　３階から５階 ３　６階から１０階	４　１１階から１４階 ５　１５階以上

【設問 16】その他お気づきの点がありましたら、自由に記入してください。

これでアンケートは終わりです

【ご協力ありがとうございました。】

家具類の転倒落下・防止対策の方法については、東京消防庁ホームページでもご案内しています。

http://www.tfd.metro.tokyo.jp/　東京消防　検索

３　東日本大震災に伴う家具類の転倒・落下・移動に関するアンケート調査票（事業所）

（事業所向け）

地震における家具類の転倒・落下防止対策に関するアンケート調査

東日本大震災により被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

東京消防庁では、地震時の揺れによる家具類の転倒・落下などによって負傷される方を少なくすることを目的に、「家具の転倒・落下防止対策」を進めています。

このアンケートは、皆様方のご意見をお伺いし、地震時に家具類の転倒・落下によって負傷される方を少なくするための対策に活かしていくことを目的に実施するものです。ご多用の折まことに恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートにより収集した内容は、「家具類の転倒・落下防止対策」を進める上での統計資料としてのみ活用するものであり、本目的以外の使用はいたしません。また、このアンケートにより個人や事業所を特定することはありません。

※本アンケート内で記載されるオフィス家具類のイメージは次のとおりです

書棚	キャビネット	更衣ロッカー	パーティション	パソコン	コピー機
サーバーラック	テレビ	冷蔵庫	スチールラック	机	商品陳列棚

消防署ゴム印欄

東京消防庁

ここから始まります。　**該当する番号に○をつけてお答えください。**

【設問１】　貴事業所内でのオフィス家具類の有無について教えてください。（オフィス家具類のイメージは本アンケート用紙の表紙を参考にして下さい。）
また、東日本大震災前に、固定などの転倒・落下防止対策（以下「対策」といいます。）を実施していたオフィス家具類があれば教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください）

オフィス家具類の種類	事業所内にある場合に○	対策を実施していた場合に○	オフィス家具類の種類	事業所内にある場合に○	対策を実施していた場合に○
書棚	1	2	サーバーラック	1	2
キャビネット	1	2	テレビ	1	2
更衣ロッカー	1	2	冷蔵庫	1	2
パーティション	1	2	スチールラック	1	2
パソコン	1	2	机	1	2
コピー機	1	2	商品陳列棚	1	2
			その他（　　）	1	2

⇒対策を実施していたオフィス家具類が**ある**場合は【設問２】へ
⇒対策を実施していたオフィス家具類が**ない**場合は【設問４】へ

【設問２】　対策を実施していた家具類が**ある**とお答え頂いた方にお伺いします。対策を実施したきっかけを教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください）

1　知人や取引先に勧められたから
2　報道などマスコミを見て
3　行政機関の広報紙やパンフレットなどを見て
4　行政機関のホームページを見て
5　その他（　　）

⇒【設問３】へ

【設問３】　対策を実施していた家具類が**ある**とお答え頂いた方にお伺いします。対策を行っていた理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　社員・顧客の安全のため
2　事業継続のため
3　時間をかけずにできるから
4　お金がかからないから
5　簡単にできるから
6　防災計画に定められているから
7　その他（　　）

⇒【設問５】へ

【設問４】　対策を実施していた家具類が**ない**とお答え頂いた方にお伺いします。対策をしていなかった理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　見た目が悪くなるから
2　オフィス家具などに傷をつけるから
3　建物の壁に傷を付けるから
4　器具がどこで売られているか分からないから
5　方法がわからないから
6　実施に時間がかかるから
7　お金がかかるから
8　むずかしそうだから
9　倒れても危険でないから
10　転倒・落下しないと思うから
11　効果がないと思うから
12　その他（　　）

⇒【設問５】へ

【設問５】　東日本大震災で、貴事業所では家具類の転倒・移動・落下や引き出しの飛び出しがありましたか　※「移動」とは、転倒・落下せずに、概ね 60cm 以上家具類が移動したものとします。（以下同じ）

1　転倒・落下・移動があった　⇒【設問６】へ
2　引き出しの飛び出しがあった　⇒【設問６】へ
3　なかった　⇒【設問８】へ

【設問６】　東日本大震災で、家具類の転倒・移動・落下や引き出しの飛び出しにより、おけがをされた方はいらっしゃいましたか。（どちらか一つに○を付けてください。）

1　いた　⇒【設問７】へ
2　いなかった　⇒【設問７】へ

【設問７】　転倒・移動・落下した家具類と階層をお聞かせ下さい。また、転倒・移動・落下した家具類によりおけがをされた方がいた場合は、その階層を教えてください。

階層区分を｛1 ＝ 1～2階　2 ＝ 3～5階　3 ＝ 6～10階　4 ＝ 11～14階　5 ＝ 15階以上｝とし、下表の当てはまるもの全てに○を付けてください。

種類	転倒又は落下した階層					移動した階層					けが人があった階層				
書棚	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キャビネット	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
更衣ロッカー	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
パーティション	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
パソコン	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コピー機	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
サーバーラック	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
テレビ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
冷蔵庫	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
スチールラック	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
机	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
商品陳列棚	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他（　　）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

⇒【設問８へ】

【設問８】　東日本大震災後、家具類の転倒・落下防止対策を実施しましたか。または、実施しようと思いますか（「実施していない」とお答えの方は、(1)又は(2)のどちらかにも○をつけて下さい）

1　実施した　→【設問９】へ

2　実施していない
- (1)実施しようと思う　⇒【設問 10】へ
- (2)実施しようと思わない　⇒【設問 11】へ

【設問９】　今回の地震後、対策を実施した家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　書棚
2　キャビネット
3　更衣ロッカー
4　パーティション
5　パソコン
6　コピー機
7　サーバーラック
8　テレビ
9　冷蔵庫
10　スチールラック
11　机
12　商品陳列棚
13　その他（　　）

⇒【設問 10】へ

【設問 10】　対策を実施した又は実施しようと思う理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　社員・顧客の安全のため
2　事業継続のため
3　時間をかけずにできるから
4　お金がかからないから
5　簡単にできるから
6　その他（　　）

⇒【設問 12】へ

【設問 11】　対策を実施しようと思わない理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　見た目が悪くなるから
2　オフィス家具などに傷をつけるから
3　建物の壁に傷を付けるから
4　器具がどこで売られているか分からないから
5　方法がわからないから
6　実施に時間がかかるから
7　お金がかかるから
8　むずかしそうだから
9　倒れても危険でないから
10　転倒・落下しないと思うから
11　効果がないと思うから
12　その他（　　）

⇒【設問 12】へ

【設問 12】地震に備えた訓練や教育についてお伺いします。地震の際に、建物の関係者が自ら消火や救助活動を行うために、地震に備えた訓練や教育は必要だと思いますか。（当てはまるもの一つに○を付けてください）

1 非常に必要だと思う	2 必要だと思う	3 どちらとも言えない	4 不要だと思う	5 まったく不要だと思う

→【設問 13 へ】

【設問 13】 最後に、貴事業所のことについて教えてください。

（1）あなたの事業所の従業員数について教えてください。（当てはまるもの一つに○を付けてください。）

1 5人未満	4 20 人～29 人	7 50 人～99 人
2 5人～9人	5 30 人～39 人	8 100 人以上
3 10 人～19 人	6 40 人～49 人	

（2）貴事業所の業種を教えてください（代表的なもの一つに○をつけてください）

1 建設業	4 運輸業	7 医療・福祉業
2 製造業	5 卸売業・小売業	8 教育・学習支援業
3 情報通信業	6 金融・保険業	9 サービス業
		10 その他（ ）

（3）貴事業所の事業形態を教えてください（当てはまるもの一つに○を付けてください。）

1 営業所・事業所	3 工場・作業場・倉庫（生産現場など）
2 店舗（不特定多数の出入りあり）	4 その他（ ）

（4）貴事業所の所有形態などについて教えてください。（当てはまるもの一つに○を付けてください。）

1 自社屋・グループ所有	2 賃貸・テナント

（5）貴事業所のある建物は何階建てですか。（当てはまるもの一つに○を付けてください。）

1 １階又は２階建て	4 １１階から１４階建て
2 ３階から５階建て	5 １５階建て以上
3 ６階から１０階建て	

（6）貴事業所は何階にありますか。（当てはまるもの全てに○を付けてください）

1 １階又は２階	4 １１階から１４階建
2 ３階から５階	5 １５階以上
3 ６階から１０階	

【設問１４】その他お気づきの点がありましたら、自由に記入してください。

これでアンケートは終わりです

【ご協力ありがとうございました。】

家具類の転倒落下・防止対策の方法については、東京消防庁ホームページでもご案内しています。

http://www.tfd.metro.tokyo.jp/

4　東日本大震災に伴う現地アンケート調査

No.

地震における家具類の転倒･落下防止対策に関するアンケート調査

東日本大震災により被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

東京消防庁では、地震時の揺れによる家具類の転倒・落下などによって負傷される方を少なくすることを目的に、「家具の転倒・落下防止対策」を進めています。

このアンケートは、皆様方のご意見をお伺いし、地震時に家具類の転倒・落下によって負傷される方を少なくするための対策に活かしていくことを目的に実施するものです。ご多用の折まことに恐縮ですが、ご協力をお願いいたします。

なお、このアンケートにより収集した内容は、「家具類の転倒・落下防止対策」を進める上での統計資料としてのみ活用するものであり、本目的以外の使用はいたしません。また、このアンケートにより個人の方を特定することはありません。

内容に関するお問合せ先
東京消防庁　防災部　震災対策課　震災対策係 東京都千代田区大手町一丁目３番５号 ０３－３２１２－２１１１

ご協力ありがとうございます。アンケートは、該当すると思う番号に○を付けてお答え下さい。

例：「はい」と答える場合

【設問●】　あなたは日本に住んでいますか	
① はい	2　いいえ

ここから始まります。

【設問１】　ご自宅での地震に対する備えとして実施しているものがありますか（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　住まいの耐震補強	4　風呂水のためおき
2　防災訓練・避難訓練への参加	5　避難場所の確認
3　非常用食料・飲料水の備蓄	6　その他（　　）
	⇒【設問２へ】

【設問２】　ご自宅では、東日本大震災の発生以前に、家具類の転倒・落下防止対策（以下「対策」といいます。）を実施していましたか（どちらか一つに○を付けてください）

1　実施していた　→【設問３】へ	2　実施していなかった　⇒【設問６】へ

【設問３】　設問２で「実施していた」と回答された方にお伺いします。対策を実施したきっかけを教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　他人（知人や友人）からすすめられて	4　行政機関のホームページを見て
2　テレビ（報道）や本を見て	5　防災訓練等ですすめられて
3　行政機関の広報紙やパンフレットなどを見て	6　その他（　　）
	⇒【設問４】へ

【設問４】対策を実施していた理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　自分や家族を守るため必要と思ったから	4　簡単にできるから
2　時間をかけずにできるから	5　その他（　　）
3　お金がかからないから	⇒【設問５】へ

【設問５】　対策を実施していた家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　食器棚	4　本棚	7　電子レンジ
2　冷蔵庫	5　テレビ	8　その他（　　）
3　タンス	6　パソコン	⇒【設問７】へ

【設問６】　設問２で「実施していなかった」と回答された方にお伺いします。対策を実施していなかった理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　家具の見た目が悪くなるから	7　お金がかかるから
2　家具に傷をつけるから	8　むずかしそうだから
3　壁に傷を付けるから	9　倒れても危険でないから
4　対策に必要な器具がどこで売られているか分からないから	10　転倒・落下しないと思うから
	11　効果がないと思うから
5　方法がわからないから	12　その他（　　）
6　実施に時間がかかるから	⇒【設問７】へ

【設問７】　東日本大震災で、ご自宅で家具類の転倒・移動・落下がありましたか

※「移動」とは、転倒・落下せずに、概ね 60cm 以上家具類が移動したものとします。（以下同じ）

1　あった　⇒【設問８】へ	2　なかった　⇒【設問 10】へ

【設問８】　東日本大震災で家具類の転倒・移動・落下により、おけがをされた方はいらっしゃいましたか。（どちらか一つに○を付けてください。）

1　いた　⇒【設問９】へ	2　いなかった　⇒【設問９】へ

【設問９】　倒れた家具をお聞かせ下さい。また、家具類の転倒・落下によりおけがをされた方がいた場合は、原因となった家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

種類	転倒・移動・落下した	怪我の原因となった	種類	転倒・移動・落下した	怪我の原因となった
食器棚	1	2	テレビ	1	2
冷蔵庫	1	2	パソコン	1	2
タンス	1	2	電子レンジ	1	2
本棚	1	2	その他（　　）	1	2

⇒【設問 10】へ

【設問 10】　今回の地震後、家具類の転倒・落下防止対策を実施しましたか。または、実施しようと思いますか（「実施していない」とお答えの方は、(1)又は(2)のどちらかにも○をつけて下さい）

1　実施した
→【設問 11】へ

2　実施していない
- (1)　実施しようと思う　⇒【設問 12】へ
- (2)　実施しようと思わない　⇒【設問 13】へ

【設問 11】　今回の地震後、固定等の対策を実施した家具類をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　食器棚
2　冷蔵庫
3　タンス
4　本棚
5　テレビ
6　パソコン
7　電子レンジ
8　その他（　　）

⇒【設問 12】へ

【設問 12】　対策を実施した又は実施しようと思う理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　自分や家族を守るため必要と思ったから
2　時間をかけずにできるから
3　お金がかからないから
4　簡単にできるから
5　その他（　　）

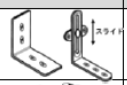
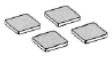
⇒【設問 14】へ

【設問 13】　対策を実施しようと思わない理由をお聞かせ下さい。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　家具の見た目が悪くなるから
2　家具に傷をつけるから
3　壁に傷を付けるから
4　対策に必要な器具がどこで売られているか分からないから
5　方法がわからないから
6　実施に時間がかかるから
7　お金がかかるから
8　むずかしそうだから
9　倒れても危険でないから
10　転倒・落下しないと思うから
11　効果がないと思うから
12　その他（　　）

⇒【設問 14】へ

【設問 14】次の家具類の転倒・落下防止対策に使用する器具を知っていますか。知っているもの全てに○を付けてください。また、ご使用の器具があれば○を付けてください。

種類	知っている	使っている	種類	知っている	使っている
L型金具 	1	2	マット式 	1	2
つっぱり棒式	1	2	チェーン固定式	1	2
ベルト式	1	2	上置き家具	1	2

⇒【設問 15】へ

次のページに続きます

【設問 15】　最後に、あなたのことについて教えてください。

（1）あなたの性別を教えてください。（どちらか一つに○を付けてください）

1　男性	2　女性

（2）あなたの年齢について教えてください。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

1	2	3	4	5	6	7
18～24 歳	25～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上

（3）ご自身を含め、あなたの世帯にいらっしゃる方の年齢層について教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1　0歳から5歳の方がいる	3　19歳から64歳の方がいる
2　6歳から18歳の方がいる	4　65歳以上の方がいる

（4）ご自宅の所有形態等について教えてください。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

1　一戸建て（持家）	3　アパート・マンション（分譲）
2　一戸建て（借家）	4　アパート・マンション（賃貸）
	5　社宅
	6　その他（　　）
⇒【設問 16 へ】	⇒（5）及び（6）へ

（5）ご自宅の建物は何階建てですか。（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

1　1又は2階建て	4　11階から14階建て
2　3階から5階建て	5　15階建て以上
3　6階から10階建て	

（6）ご自宅は何階にありますか（当てはまるもの一つに○をつけてください。）

1　1又は2階	4　11階から14階
2　3階から5階	5　15階以上
3　6階から10階	

【設問 16】その他お気づきの点がありましたら、自由に記入してください。

これでアンケートは終わりです

【ご協力ありがとうございました。】

平成２３年度

長周期地震動等に対する高層階の室内安全対策専門委員会

報　告　書

平成２４年２月

東京消防庁防災部震災対策課

東京都千代田区大手町１－３－５